

令和 7 年 度

定期監査（前期）報告書

長野市監査委員

7 監査第48号
令和 7 年 8 月 26 日

長野市長
荻 原 健 司 様

長野市監査委員	下 平	嗣
同	川 上	馨
同	小 泉	栄 正
同	手 塚	秀 樹

定期監査（前期）の結果報告について

地方自治法第 199条第 1 項、第 2 項及び第 4 項に規定する、令和 7 年度定期監査（前期）の結果に関する報告を同条第 9 項及び第10項の規定により提出します。

第1 監査の種類

地方自治法第199条第1項、第2項及び第4項の規定に基づいた定期監査と位置付け、令和7年4月3日から8月19日までの間、長野市監査基準に準拠して監査を実施した。

第2 監査の対象

監査の対象及び審査期間は次表のとおりである。監査の範囲は令和6年度及び7年度における財務に関する事務及びその他事務全般とした。

監 査 の 対 象	審 査 期 間
地域・市民生活部 川中島支所 浅川支所 大豆島支所 若槻支所 長沼支所 安茂里支所 小田切支所 豊野支所 こども未来部 象山保育園 寺尾保育園 保科保育園 教育委員会 浅川公民館 大豆島公民館 豊野防災交流センター 裾花小学校 柳原小学校 古里小学校 安茂里小学校 松代小学校 西条小学校 寺尾小学校 綿内小学校 保科小学校 東部中学校 若穂中学校	令和7年4月3日から 8月19日まで

第3 監査の着眼点（評価項目）

全国都市監査委員会実務ガイドライン「監査等の着眼点」を基本とし、主な着眼点は次のとおりとした。

1 現金の取扱いについて

- (1) 収納金は適正に保管されているか。私金と混同していないか。
- (2) 収納金は遅滞なく金融機関へ払い込まれているか。
- (3) 領収印の保管及び取扱いは適正に行われているか。
- (4) 釣銭の金額、取扱い、保管は適正に行われているか。

2 収入事務について

- (1) 調定額の算定は適正か。計算に誤りはないか。
- (2) 調定の時期及び手続は適正か。
- (3) 調定漏れはないか。
- (4) 行政財産目的外使用について、貸付（使用許可）期間及び貸付（使用）料その他貸付（使用許可）条件は適正か。

3 契約事務について

- (1) 物品の購入は計画的かつ効率的に行われているか。
- (2) 随意契約による場合、その理由は適正か。
- (3) 委託の相手方及び選考方法は適切か。
- (4) 契約書、見積書等関係書類及び帳簿は確実かつ的確に整備されているか。また、これらの内容は適正か。
- (5) 契約等に反し、受託業務の全部を再委託しているものはないか。
- (6) 「長期継続契約を締結することができる契約を定める条例」は有効に活用されているか。

4 支出事務について

- (1) 違法、不当な支出又は不経済な支出はないか。
- (2) 支出に先立って行う履行確認（確認検査）は適正に行われているか。

5 物品管理について

- (1) 物品の現在高は帳簿残高と一致しているか。
- (2) 貸付け、所管替え等の手続きは適正に行われているか。

第4 監査の実施内容

1 書類監査

対象所属から提出された定期監査資料について、書類監査を実施した。

2 実地監査

現金・金券類の取扱い状況並びに備品及び施設の管理状況について、実地監査を実施した。

3 説明聴取及び質疑

所属長及び所属長の指定する職員が出席し、定期監査資料等に基づき説明聴取を実施した。

第5 監査の結果

前記の方法により監査した限り、その重要な点において監査の対象となった事務が法令に適合し、正確に行われ、最少の経費で最大の効果を挙げるようにし、その組織及び運営の合理化に努めていると認められた。

一部に改善を要する事例が見受けられたため、次のとおり指摘する。

なお、軽微な指摘については、口頭で留意又は改善を促した。

1 現金の取扱いについて

(1) 現金収納を適正に行うべきもの

豊野防災交流センター使用料について、金融機関への払込みが遅滞していた事例があった。

市財務規則に基づき、適正な事務処理を行われたい。

【豊野防災交流センター】

(2) 徴収事務を適正に行うべきもの

ア 自動販売機電気料の実費相当額の算出に当たり、支所と電力会社の契約プランとは別のプランの料金単価を用いて算出しており、算定結果が誤っていた。

金額の計算に当たっては、複数人で確認する等、適正な徴収事務を行われたい。

【浅川支所】

イ 豊野防災交流センター冷暖房使用料について、市交流センターの設置及び管理に関する条例では、利用の許可を受けたものは、別表第3に定めるところにより使用料を納付しなければならないと定めているが、使用料を徴収していない事例があった。

条例に基づき、確実な徴収事務を行われたい。

【豊野防災交流センター】

(3) 調定事務を適正に行うべきもの

行政財産使用料（自動販売機の設置使用料）について、市市有財産条例では、使用料は、使用の許可の際に使用者から徴収すると定めているが、4月1日の使用許可に対し、調定が遅れていた。

条例に基づき、適正な調定事務を行われたい。

【浅川支所】

2 物品管理について

(1) 物品の管理を適正に行うべきもの

市財務規則に基づき備品使用簿に記録されている備品のうち、規則に規定されている廃棄手続を行わないまま廃棄されている事例が散見された。

規則に基づき、適正な事務処理を行われたい。

【柳原小学校 古里小学校 西条小学校 保科小学校 東部中学校
豊野防災交流センター】

(2) 郵便切手等の管理を適正に行うべきもの

レターパックの在庫と通信費受払簿の残数が一致していなかった。

レターパックは郵便切手と同様に、適正に管理されたい。

【川中島支所】

3 施設管理について

(1) 施設の使用許可事務を適正に行うべきもの

ア 豊野防災交流センターの利用許可に当たり、決裁権者による決裁が行われていない事例があった。

市交流センターの設置及び管理に関する条例に基づき、適正な事務処理を行われたい。

【豊野防災交流センター】

イ 時間外保育等利用申込書について、市保育所等における時間外保育及び延長保育の実施に関する要綱では、利用を開始する月の前月25日まで、ただし緊急を要する場合その他特段の事情があると認められる場合には、利用開始前までに利用申込書を保護者から受領しなければならないと定めているが、利用開始日以降に受領していた事例があった。

要綱に基づき、適正な事務処理を行われたい。

【象山保育園】

4 団体事務について

(1) 団体の出納事務を適正に行うべきもの

市職員が会計事務を行っている団体について、会計処理に当たって、収入・支出伺いが未整備であった。

団体の出納事務について、適正に行われたい。

【豊野支所】

